



～市民と響き合う議会～

ひびき

八王子市議会だより

令和6年(2024年)
第3回定例会

No.276

令和6年(2024年)
11月15日発行

八王子未来デザイン2040がスタートした 5年度決算の取り組みを議会がチェック！



「盛秋の甲州街道」 (高尾山金毘羅台)

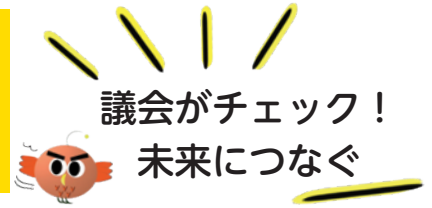
今号は、絹ヶ丘在住の まえだお 前峠 優太 さんの作品です。

📍高尾山金毘羅台

高尾山の麓と山腹のケーブルカー高尾山駅の中間辺り、1号路の近くにある見晴らしの良い展望台です。
展望台からは関東平野が一望でき、秋には甲州街道沿いの色付いたイチョウ並木が市街まで続くようすを見ることができます。

決算 審議

賛成30票 反対7票で
決算議案を認定しました



令和5年度決算議案は、決算等審査特別委員会で審査し、本会議で記名投票により、賛成30票、反対7票で原案のとおり認定しました。2～6ページでは、決算議案に対する主な審議内容などを掲載しています。

5年度決算の内容はこちら⇒

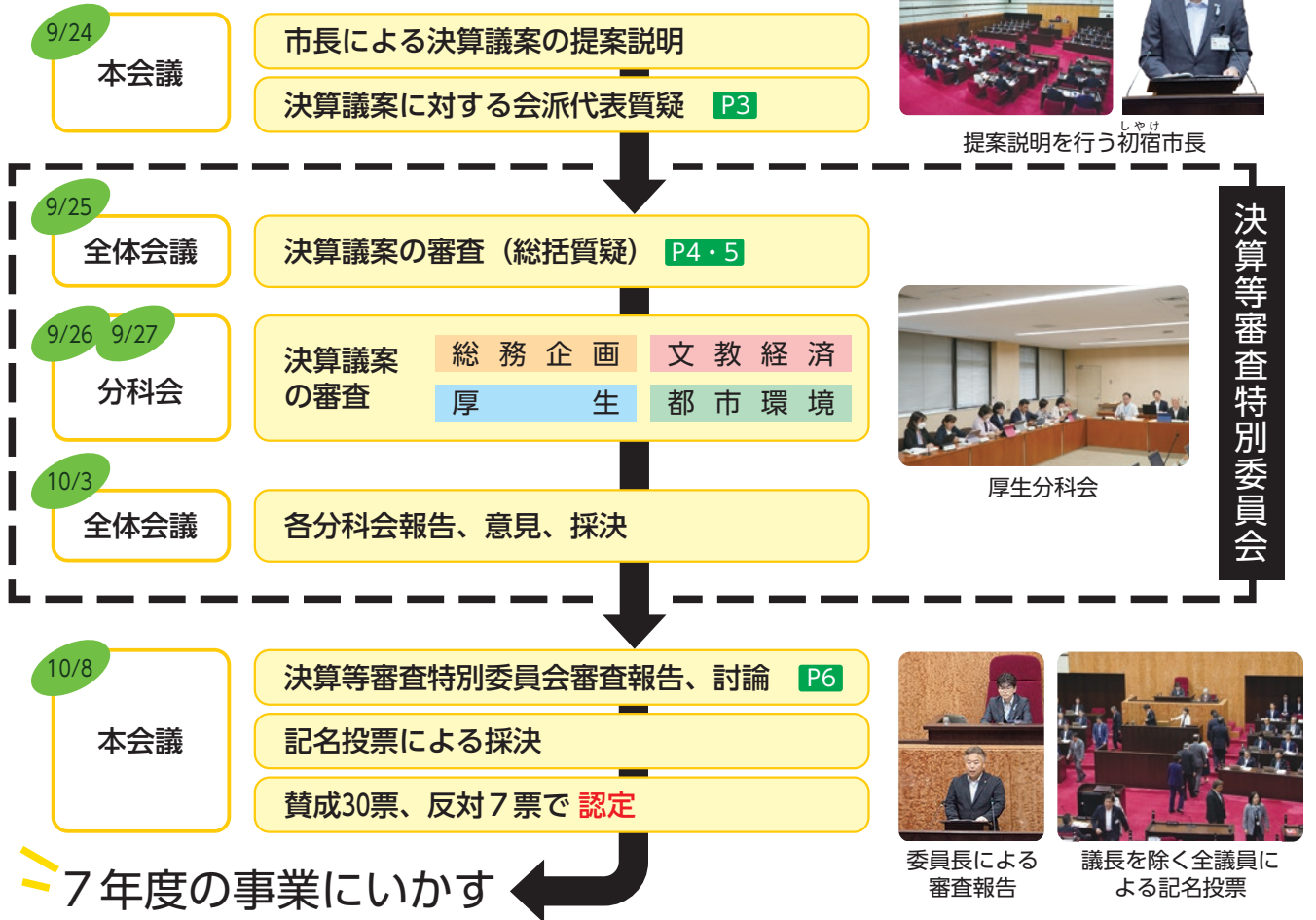


決算議案が認定されるまでの流れ ～今定例会の場合

決算の審議は、9月に開会する第3回定例会で行い、会期中に採決します。本市議会は、議長を除く全議員で構成する決算等審査特別委員会を設置して

決算議案を審査します。また、より詳細な検討のため、分科会（総務企画、文教経済、厚生、都市環境）を設置して審査しています。

P …本号での掲載ページ



議員がチェックした 市の主な取り組みは

- 「八王子未来デザイン2040」における共創の推進
- 事務事業評価のあり方
- 福祉避難所における災害対策
- 子育て情報発信の充実
- 障害者の社会参加促進
- M I C E (マイス) の推進
- 食品ロスの削減
- 住宅セーフティネットの促進
- 図書館サービスの推進



市長が説明した5年度決算は

- 一般会計は66億2,100万円の黒字
- 貯金(基金残高)は480億7,200万円
- 借金(市債残高)は1,797億8,900円
- 財政の健全性を十分に確保



一般会計の歳入・歳出のトップ3

歳入	1	市 税	個人・法人市民税など
	2	国庫支出金	国からの補助金など
	3	都 支 出 金	都からの補助金など
歳出	1	民 生 費	障害者福祉、児童福祉など
	2	総 務 費	I C T推進、市民協働など
	3	教 育 費	学校運営、生涯学習など

9月24日の本会議で、市長が提案した決算議案に対して、各会派が代表質疑を行いました。

主な質疑の要旨を発言順に掲載しています。

わが会派は、 決算のここをチェック！

会派代表質疑

録画中継は
こちら⇒



自民党新国会

岩田 祐樹



持続可能な行財政運営に向けて

5年度決算の総括は

問 5年度決算をどのように総括しているのか。

答 本市の新たな基本計画の初年度として、着実に取り組みを進めるとともに、基金残高確保や市債残高縮減により、財政基盤の強化を図った。今後も積極的な事業展開と持続可能な財政運営の両立を図り、一人ひとりが輝ける八王子の実現を目指していく。

さらなる行財政改革は

問 市税収入減や社会保障費増など厳しい財政予測の中、さらなる行財政改革は。

答 持続可能な行財政運営には、歳入と歳出のギャップ解消に中長期的な視点で取り組む必要がある。全事業を対象とした効果検証と、ゼロベースによる見直しで歳出削減を進め、不断の行財政改革に全庁を挙げ取り組んでいく。

日本共産党

八王子市議会議員団

鈴木 勇次



適正な事業執行で企業等支援を

適正な業務委託で事業執行を

問 電気・ガス料金高騰対策では、中小企業等への支援金額に対し、委託業者への業務委託料は約5倍であった。事業は適正といえるのか。

答 国の施策で電気料金が減額傾向に転じたことにより、交付件数は想定を下回った。また、委託料は問い合わせ対応や申請受付、審査等の業務について、適切に処理が行えるよう算出しており、適正であったと考えている。

地域通貨事業の評価は

問 デジタル地域通貨である桑都ペイ事業での不正利用をどのように捉えているのか。

答 一部利用者が行った不正利用に対する対策は必要ではあるが、本事業で、市内の消費喚起を促し、地域経済の活性化につながったと考えている。

八王子市議会公明党

日下部 広志



学生に開かれた場の提供を

交流サロンを学生の集う場に

問 イベント等を開催している学園都市センターのうち、交流サロンは、現在活用されていない。学生がにぎわいを形成し、自由に利用できる場として活用すべきでは。

答 現在、学生と地域をつなぐ場として検討している。学生が自由に集い、幅広い交流を育める拠点として活用できるよう取り組んでいく。

ワニの口の解消に向けて

問 5年度は新たな基本計画のもと、その一歩を踏み出したが、人口減少や少子高齢化に伴う、歳入と歳出のギャップであるワニの口の解消に向けた今後の取り組みは。

答 人口規模に応じた公共施設再編等による歳出削減や、歳入確保につながる企業誘致などを図り、歳入と歳出のギャップ解消に取り組んでいく。

立憲民主・市民の会

小林 裕恵



災害時のためにも平時から備えを

災害時のトイレ対策の強化を

問 配備済みの災害用トイレの点検は平時からも必要と考える。また、災害時・平時ともに、し尿等収集の安定のため、担い手不足等の課題がある収集事業全般のさらなる連携強化が必要ではないか。

答 平時からの災害用トイレの保守点検の必要性は認識しており、今後徹底するほか、担い手不足対策等も含め、体制づくりを進めていく。

財政状況に対する認識は

問 本市の財政状況を都と比べ、財源がないとの認識を示した理由を聞きたい。

答 都と違い、本市は国の普通交付税の交付団体であることから、行政需要に対して必要な一般財源が不足している。新たな歳入確保や既存事業の見直しを進め、持続可能性の確保が必要と認識している。

委員会 の審査から (総括質疑)

5年度決算議案は、決算等審査特別委員会(岩田祐樹委員長、舩木翔平副委員長)に付託され、全体会議及び分科会で慎重に審査しました。ここでは、9月25日に行った全体会議での総括質疑の主な質疑と答弁の要旨について掲載しています。



録画
中継は
こちら
へ



岩田 祐樹 委員長



舩木 翔平 副委員長

政策立案機能の充実のため、課題解決の仕組みである共創を推進した。

問 5年度にスタートした八王子未来デザイン2040では、未来を拓く原動力の一つに共創を掲げている。本市で共創の推進が必要な理由は。

答 将来の予測が困難な中、これまで以上に効果・効率的な行政運営が求められており、従来の手法では地域課題の解決が困難となっ

てきている。一方、本市は多くの産業や大学等の地域資源を有しており、連携を深めることで、課題解決の可能性が大きくなると考えているからである。

共創を推進する意義は



5年度は共創を意識し実践する人材を育成するため職員研修を実施

問 前年度に執行した事業を対象に事務事業評価を実施し、評価結果を公表した。

答 5年度の事務事業評価では、各事業が目標をどの程度達成したか評価している。市民にとって評価結果を公表するメリットは。

評価結果の公表は、市政の透明性確保とともに、行政活動の説明も目的としている。また、職員のコスト意識を高め、限られた財源を有効活用すること、市民の利益につながると考えている。

事務事業評価をより一層いかして

問 事務事業評価にある59事業のうち廃止は8事業であった。サンセット手法※1による事業見直しを進めるとしているが、事務事業評価のあるべき姿をどのように考えているのか。

答 サンセット手法による事業の見直しには、限りある財源に優先順位を付ける必要がある。事務事業評価は、事業実績の振り返りに加え、市民ニーズの変化やコスト分析による効果検証等を踏まえ、行政の持続可能性の確保につながるものが重要と考えている。

図書の新し出しのほか、電子書籍などの多様な図書館サービスを提供した。

問 多様な図書館サービスの中で、5年度に特に推進した取り組みは。

答 小・中学校に配備した一人1台の学習用端末で、図書館で所有する電子書籍を自由に読めるサービスなどを導入した。これにより、児童・生徒の読書推進や、

さらなるMICE推進のため、誘致活動や主催者への支援を強化した。

問 学会や展示会、国際会議などの、いわゆるMICEについて、誘致を促進するため、現地視察などで本市の魅力を知ってもらうファムトリップ※2に本市主催で初めて取り組んだが、本事業の課題と今後の方針を聞きたい。

答 学会等の開催予定者や旅行事業者などを招待して実施したが、参加者に行ったアンケートの分析からは、MICE施設や自然、文化等を有する本市の強み

MICE誘致促進への取り組みは



市内各所の視察やさまざまな体験によりMICE誘致につなげるファムトリップ

を確認できた一方、観光資源の発掘や磨き上げが必要との意見もあった。今後は、より誘致に効果があるような対象者を絞り、ニーズに合ったファムトリップを実施していく。

図書館サービス向上に向けて

学校での端末活用を幅広げることができたと考えている。

問 図書館の利用促進につながるため、さらなるサービス向上への検討状況について聞きたい。

答 オンライン手続きによる利用者登録や、セルフ貸出機の導入など、利用者の利便性向上に向け、費用対効果も考慮し、議論を重ねている。

※1事業や制度などについて、あらかじめ終期を条例や規則、要綱等で明示しておくこと

※2誘致を目的として、旅行事業者やメディア関係者などを現地に招待し、視察してもらう試行的な旅行

議長を除く全議員で構成する
決算等審査特別委員会で決算議案を審査

決算等審査特別



問 妊娠・子育て期の情報発信充実のほか、ショートステイ事業の需要に対応した。

答 子育て支援の情報発信として、子どもの月齢に合った情報等をLINE配信したが、その効果は。

利用者への調査で、5年度は満足度が48・4%



妊娠・子育て期に役立つ情報を発信し子育て世帯を支援

問 高齢者入所施設への備品配備等により福祉避難所の整備を行った。

答 高齢者等、災害時に配慮が必要な要配慮者が避難する福祉避難所の現状は。

福祉避難所に位置付けた高齢者入所施設等を59施設確保しているが、受け入れ人数に限りがあることから、まずは身近な指定一般避難所の要配慮者スぺー

要配慮者の避難体制の見直しを

問 要配慮者が2段階で避難するのは、負担が大きいと考えるがどうか。

答 要配慮者への負担軽減の観点等から、福祉避難所に直接避難できる仕組みづくりが課題と認識しており、施設長と調整しながら、検討を進めている。

子育て世帯への支援 現状と今後は

問 一時的に保護者が子どもを面倒から見られない時、宿泊で預かるショートステイの5年度の実施状況では、受け入れ先である養育協力家庭と、その利用数が増えた。施設での受け入れから家庭での養護へシフトしていくのか。

答 利用希望増加で、施設だけでは受け入れが難しくなり、養育協力家庭を増やした。国の方針もあり、今後も増やす考えである。

問 生活困窮者等の住宅確保要配慮者に賃貸住宅への円滑な入居促進等を行った。

答 生活困窮者や単身の高齢者等、住宅確保要配慮者への居住支援である住宅セーフティネットを促進したとのことである。要配慮者が入居できる民間の賃貸住宅を増やすための取り組みを聞きたい。

問 不動産事業者に対し、入居者に代わり、市が仲介手数料相当額を交付する取り組みなどを行っている。また、市が入居者の募集や

住宅セーフティネットの取り組みは

問 住居の提供だけではなく、入居後の生活支援等も不可欠と考えるがどうか。

答 入居者からの相談に応じてサポート窓口へつなぐ支援を行ってきた。また、法改正に伴い、要配慮者の見守りを行う法人等が、福祉サービスなどへつなぐ制度が創設されたことから、今後は、関係所管と連携し、入居者への支援の充実を図れると考えている。

問 食品ロス削減のため、飲食店等の余った食材等を消費者につなぐ事業を行った。

答 食品ロス削減の取り組みとして、事業者から出た規格外や期限が近づいた食材等を消費者につなぐタベスケHachioji※を実施したとのことだが、その課題は。

問 本サービスをさらに多くの方に利用してもらうためには、出品数と品目、協力店を増やすことが必要

食品ロス削減に向けて

と考えている。今後さらなる新規店の開拓と、登録済みの協力店に対する支援を行っていく。

利用方法は
こちら↓



賞味期限等が近づいた食品等の購入で、消費者が市内のお店の応援もできるタベスケ

※食品ロス削減を目的に、飲食店等の事業者と消費者をアプリ等でつなぐ本市のサービス



決算議案に対し、こう考える

10月8日の本会議で、5年度決算議案の採決に先立ち、議員が賛成・反対の立場から討論を行いました。
ここでは、各議員の主な討論内容を掲載しています。

討論の録画中継はこちら⇒



賛成

八王子市議会公明党
日下部 広志



デジタル技術の積極的な活用を評価

デジタル技術の活用では、定型業務等の効率化や、窓口に行かずに手続きできるオンライン申請のほか、活用のカギとなるマイナンバーカードの普及等を積極的に進めたことを高く評価する。今後は、進捗状況や達成度を明確にするとともに、市民にわかりやすい形で公表し、全市を挙げて改革を前に進めることを要望する。

男女共同参画社会の推進や、地域公共交通の充実に向けた積極的な取り組みを進めることを期待し、本決算に賛成する。

賛成

自民党新政会
岸田 功典



8度の補正予算を組んだ対応を評価

少子高齢化が進み、今後の本市財政は、社会保障費等の歳出増や、歳入である市税収入の減が見込まれる。また、昨今の物価高騰で、市民生活が厳しい中、8度の補正予算を組んで対応したことを高く評価する。

これまで以上に、防災・減災体制の強化や、市民の命を守る本市独自の施策展開、未来視点での投資等を進めることを期待する。今後も市民ニーズ等に柔軟かつ迅速に対応し、持続可能な財政運営に引き続き取り組むことを求め、本決算に賛成する。

反対

日本共産党
八王子市議会議員団
石井 宏和



適切な事業執行とは言えない

デジタル地域通貨の桑都ペイ事業では、チャージの際に付与されるポイントが高額で市外の方も対象にしたため、運用初日からアクセス集中によるシステム障害が発生し、多くの市民が利用できなかったことは問題である。また、不正なアカウントによる登録や利用が多数あったことも重大な失態である。

その他の事業も含め、公平性や有効性に欠けており、市民や事業者の生活向上のための適切な事業執行とは言えないことを指摘し、本決算に反対する。

賛成

立憲民主・市民の会
安藤 修三



生きづらさを抱える方々への対応を

不登校対策強化に向けた専門員の増員や、給食センター設置等、市民ニーズなどに対応した事業展開を行いながら、黒字収支としたことを評価する。

5年度は高まる社会不安に伴う扶助費の増加が顕著であった。コロナ禍から日常を取り戻す中、生きづらさを抱える方も急増している。市が最後の砦であることから、国や都と連携して、施策に取り組んでもらいたい。

今後も新たな時代の要請に、柔軟かつ機動的に対応することを期待し、本決算に賛成する。



教えて！市議会??
～討論編～



採決前にやっている討論で、何??



議案に対し、議員が賛成か反対かの意見を表明することだよ

何のためにやるの??



賛否の理由などを述べて、自分の意見に賛同させるためだよ

討論は見られるの??



本会議を傍聴すればOK！インターネットでも見られるよ



会議の様子はここら⇒

諸派

反対

玉正 彩加



市民に寄り添う施策の充実を

桑都ペイ事業の目的は市民生活向上のためのデジタル事業の基盤づくりと考えるが、目的に沿った事業執行であったか疑問である。市民に寄り添う施策の充実を求め、本決算に反対する。

賛成

星野 直美



立ち止まる勇気と評価する理性を

多摩26市1位の市税収入率で財源確保につなげたが、事業については、一度始めても立ち止まる勇気と評価する理性が必要である。より効率的な行財政運営を要望し、本決算に賛成する。

諸派II会派に所属しない議員

令和6年 第3回 定例会

本会議

市長提議議案30件を可決

6年第3回定例会は、9月3日に開会し、本会議において議案を審議し、市長提議議案30件を可決したほか、議員提出議案3件を否決しました。可決した市長提議議案のうち、委員会への付託を省略した議案は次のとおりです。

●全議案の審議結果及び教育委員会委員等の氏名は9ページへ

可決した付託省略議案

■教育委員会委員の任命

■自治功労者の推戴

■保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正



本会議の様子

議員提出議案

議員提出議案は、意見書2件と決議1件を審議し、否決しました。

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案17件は、各委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 9月10日

■一般会計補正予算

消防団器具置場新築工事の事業費を翌年度に繰り越し

問

消防団の器具置場新築工事について、建設業における技術者不足の影響で工期を見直すとのことだが、今後の見通しを聞きたい。

答

当初の工期は6年4月に工事発注を行い、7年3月



消防車両など消火用の機材を保管している器具置場

の完成を予定していたが、これまでに行った2回の一般競争入札は不調となった。その後、業界団体へのヒアリングにより、同時期に他の工事発注が重なり、技術者不足が生じていたことが判明した。今回、工期を見直すことで、今後の受注につながるものと考えている。

結果 可決すべきものと決定

文教経済委員会

開催日 9月10日

■企業立地支援条例の一部改正

企業を誘致するための新たな支援対象を追加

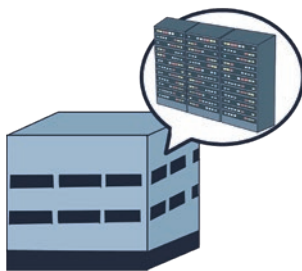
問

さらに企業誘致を推進するため、新たに支援対象を増やす改正を行うとのことである。スタートアップ企業※1を加えるに当たり、創業後10年以内としている理由について聞きたい。

答

立地には法令等を遵守した施設であることが前提であり、本条例でも、周辺環境の悪化をもたらすものでないことを要件としている。データセンターの電力使用量が多いことは把握しているが、周辺環境へ悪影響を及ぼすことはないと考えている。

結果 可決すべきものと決定



て聞きたい。

答

他市には、スタートアップ企業を育てるための施設がある。その入居期限を10年以内に設定している施設が多いことから、施設を出る時期を狙って誘致したいと考えたためである。

問

データセンター※2を製造業と同じ地域に立地できるように定め、企業立地促進を図ることである。膨大な電力使用を伴うデータセンターは、温室効果ガスの排出が懸念されるが、企業誘致に当たっての環境配慮への考えは。

答

当該給食センターはグリーンヒル寺田団地の一角に位置している。入居開始から44年が経過していることから、今後、ニーズ調査を行い、高齢者支援に向け連携できないか考えている。また、近隣の大学等とも意見交換を行い、どのような取り組みができるのか検討する予定である。

結果 可決すべきものと決定

■学校給食センター条例の一部改正

学校給食センター寺田の名称や位置等を規定

問



給食センター寺田の開設で、すべての児童・生徒に温かい給食の提供が実現

厚生委員会

開催日 9月11日

■一般会計補正予算
■介護保険特別会計補正予算

新型コロナウイルス接種の健康被害への給付費を増額

問 4年度に接種した新型コロナウイルスワクチンによる健康被害を国が認定した方に対し、死亡一時金等を給付するとのことであるが、認定までのかなりの期間が掛かったのか。

答 市が申請を受け調査した後、市に結果の報告があつてから申請者に通知するため、今回に限らず、おおむね1年から2年掛かっている。



介護給付費準備基金に積み立てる経費を増額

問 介護保険料の余剰分を介護給付費準備基金に積み立てることである。本基金は、保険料の上昇を抑えるため取り崩すことがあると認識しているが、ほかにはどのような

うな時に使うのか。

答 介護人材の処遇改善のための臨時の報酬改定や、その他不測の事態等に備えているものである。

結果 可決すべきものと決定

開催日 9月27日

■国民健康保険条例の一部改正

従来の健康保険証の廃止に伴い、規定を改正

問 マイナンバーカードと健康保険証の一体化(マイナ保険証)に伴う罰則規定の改正だが、過料を科す規定があること自体、国民皆保険制度のもと、問題があるのではないか。

答 本改正は、従来の保険証の廃止に伴い、返還についての規定を削除するものであることから、今後は、返還についての過料はなく、あくまでも虚偽の届出を行った場合にのみ過料を科すことになる。

問 マイナ保険証になるメリットを聞きたい。

答 過去の治療や投薬の履歴がわかり、重複の受診や投薬を防げるため、より適切な医療を受けられることが最大のメリットだと考えている。

結果 可決すべきものと決定

都市環境委員会

開催日 9月11日

■下水道条例の一部改正

排水設備工事責任技術者の専属規定を見直し

問 排水設備等の新設工事などに関する責任技術者について、工事店の営業所ごとに専属させる義務付けを、兼任を認める規定に見直すとのことだが、その理由は。

答 メールや携帯電話等のデジタル技術の発達に伴い、兼任しても支障なく業務が遂行できるためである。また、兼任を認めることで、人材不足解消にもつながると考えている。

問 責任技術者の兼務による質の低下が起きないように、仕事内容を確認してもらいたい。

答 工事の際には、業者から提出された計画書などの審査等をしっかり行い、質の低下が起きないように、指導・監督していく。

結果 可決すべきものと決定



請願書・陳情書の提出方法

請願・陳情は、市民の皆さまが市政への要望や意見を市議会に提出できる制度です。

議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。

請願書・陳情書は、日本文(できればA4判・横書き)で、記載例にある事項を記載し、紹介議員(陳情書には不要)が署名したものを議長あてに提出してください。

※請願書・陳情書は、いつでも受け付けています

問い合わせ：議事課

<記載例>

〇〇〇に関する請願(陳情)

請願(陳情)趣旨

請願(陳情)事項

年 月 日

提出者(代表)

住所

氏名

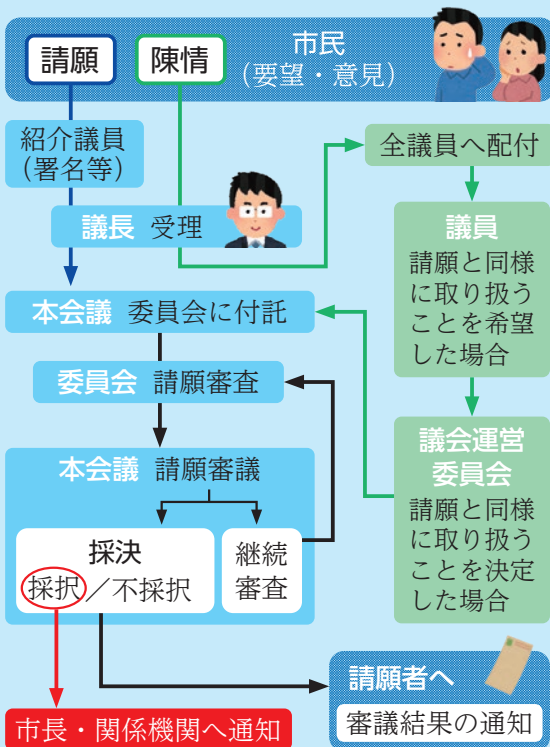
電話

署名または記名押印

八王子市議会議長 〇〇殿

紹介議員 〇〇〇〇

(陳情書には紹介議員は不要です)



令和6年(2024年) 第3回定例会 議案の審議結果一覧			会派の賛否					結果
			自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派	
市長提出議案 30 件		付託委員会	※1 10 人	10 人	5 人	5 人	7 人	
人 事	教育委員会委員の任命（田中雅美氏）	—	○	○	○	○	○	同 意
	自治功労者の推戴 （木内基谷子氏、駒沢広行氏、伊藤紀彦氏、後藤正雄氏）							
6 年度 補正 予算	一般会計補正予算（第2号）	総・厚						可 決
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	厚	○	○	○	○	○	
	介護保険特別会計補正予算（第1号）							
	借入金管理特別会計補正予算（第2号）	総						
条 例 （主な内容）	特定疾病患者福祉手当支給条例の一部改正 （法改正に伴い、手当の支給要件を明文化）	厚						可 決
	企業立地支援条例の一部改正 （企業を誘致するため、新たに支援する事業を追加）	文						
	学校給食センター条例の一部改正（学校給食センター寺田を追加）							
	都市計画事業上野第2地区土地区画整理事業施行規程等の一部改正 （当該土地区画整理事業に係る清算金の徴収及び交付時の延滞金について算出方法を変更）	都	○	○	○	○	○	
	都市計画事業打越土地区画整理事業施行規程の廃止 （当該土地区画整理事業が完了したため、本条例を廃止）							
	下水道条例の一部改正（国が示す標準下水道条例の改正に伴い、排水設備工事責任技術者に関する規定を改正）							
	保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 （省令の改正に伴い、救護施設について入所者ごとに個別支援計画の作成を義務付け）	—						
	国民健康保険条例の一部改正 （従来の健康保険証の廃止に伴い、規定を改正）	厚	○	○	×	○	○5×2	
契 約	芸術文化会館改修建築工事請負契約の変更	総						可 決
	市道横山60号線道路拡幅整備及び殿入川改修工事請負契約の締結	都						
	元本郷地域義務教育学校（仮称）新築工事請負契約の締結	文	○	○	○	○	○	
	元本郷地域義務教育学校（仮称）電気設備工事請負契約の締結							
	元本郷地域義務教育学校（仮称）給排水衛生等設備工事請負契約の締結							
	元本郷地域義務教育学校（仮称）空調換気設備工事請負契約の締結							
※2 5 年度 決算 認定	一般会計歳入歳出決算認定	決						認 定
	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定							
	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定							
	介護保険特別会計歳入歳出決算認定							
	母子・父子福祉資金特別会計歳入歳出決算認定		○	○	×	○	○5×2	
	土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定							
	駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定							
	借入金管理特別会計歳入歳出決算認定							
	給与及び公共料金特別会計歳入歳出決算認定							
	下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定							
議員提出議案 3 件		付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派	結果
※2 意見書	紙の保険証の発行継続を求める意見書	—	×	×	○	○	○5×2	否 決
	在日米軍に係る事件・事故の発生時における地元自治体への周知徹底を求める意見書		×	×	○	○	○6×1	否 決
※2 決 議	墜落死亡事故が続発したオスプレイの飛行停止を求める決議		×	×	○	○	○2×5	否 決

<会派名> 〇：賛成 ×：反対
自民党：自民党新政会 公明党：八王子市議会公明党 共産党：日本共産党八王子市議会議員団
立憲民：立憲民主・市民の会 諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>
総：総務企画委員会 文：文教経済委員会 厚：厚生委員会
都：都市環境委員会 決：決算等審査特別委員会 —：付託せず

※1 議長を除く
※2 意見書・決議の全文、決算議案に対する議員ごとの賛否はこちら⇒



市政の



聞きました

現状は 課題は 今後は

一般質問

9月3日から4日間にわたり28人の議員が市政について一般質問を行いました。質問の中から関連した内容を取りまとめ、その要旨を掲載しています。

なお、議員ごとの質問の様子は、市議会ホームページで録画配信をご覧ください。



豪雨災害への対策は

防 災



台風第10号に伴う大雨で市内各所が冠水

問

常態化した集中豪雨により、本市でも道路の冠水が多数発生していると認識しているが、どのような対応を行っているのか。

答

台風等の大雨により冠水しやすい現場は、現時点で101カ所把握している。多くは、集中豪雨により落ち葉などが集水桝(ます)を蓋のように覆い、冠水が発生していることから、落ち葉の詰まりにくい桝への改修や、大雨が予想される際は事前にパトロールを実施し、集水桝の周辺の清掃等を行っている。

問

昨今の豪雨による浸水被害の抑制は重要な課題である。

答

今回の台風第10号からも雨水対策の重要性を再認識している。本市の下水道事業では、国や都の補助を活用し、下水道管の長寿命化を進めているほか、下水道施設の改修や雨水浸透施設の設置なども進め、多面的に対策している。今後もさまざまな財源を活用し、より一層の対策強化に取り組んでいきたい。

災害時の水環境の整備を

問

市内には、災害時の協定を結んでいる井戸があるとのことだが、水質検査の必要性は。

答

市内で井戸を保有している個人や事業者と協定を締結し、災害時には近隣の方がトイレ用などの生活用水として利用できる。飲料用ではなく、あくまでも生活用水としての用途であることから、現在、検査等は考えていない。災害時だけではなく、平時からイベント等で有効活用できるトイレカーを導入することで、仮設トイレのレン

タル代等が削減できると考える。多くの自治体が検討を始める中、本市でも導入に向けて検討してはどうか。



答

災害時の避難所運営において、空調設備やプライバシー確保など、さまざまな課題がある中、トイレ環境も検討すべき課題と認識している。トイレカーも含め、設備等を検討し、避難所の環境整備に取り組んでいく。

災害対策

地域的課題や連携体制は

問

都内で最大規模の面積である本市の防災上における地域的な違いや課題について聞きたい。

答

本市は市域が広く、地域により地形的な特徴などが異なっている。西部地域は、高尾山・陣馬山をはじめ、山間地が多く、土砂災害のおそれのある場所や、中小河川が多く分布している。中央地域は、木造家屋密集地域が点在



総合水防訓練に自衛隊も参加し連携

答

大震災発生時は、朝霞駐屯地に駐屯する陸上自衛隊から担当者が派遣され、被害情報の収集を担うこととなっている。また、本市の防災会議への委員派遣のほか、総合水防訓練や総合防災訓練にも参加してもらうなど、顔の見える関係構築に努めている。

問

災害発生時には、被災者救助や炊き出しなど、さまざまな活躍が期待される自衛隊だが、本市との連携体制はどのようなものになっているのか。

正副議長と議会運営委員長は、慣例により、一般質問を行います。



←質問者の発言の
題目はこちら

一 般 質 問 を 行 っ た 議 員 で す (発 言 順)

森 船 綿 望 村 市 中	9月6日	古 山 富 石 金 日 鈴	9月5日	森 小 渡 浜 及 安 長	9月4日	岩 川 久 玉 星 立 五	9月3日
木 林 月 松 川 島		里 本 永 井 子 部 木		重 林 口 野 川 藤		田 村 井 正 野 川 間	
喜 翔 夕 翔 克 正		幸 貴 純 宏 亜 広 勇		博 秀 正 賢 修 順		祐 奈 博 彩 直 寛	
彦 平 夏 平 徹 宏 寿		幸 太 郎 士 子 和 志 次		正 司 禎 太 一 三 子		樹 美 美 加 美 之 浩	

学校教育

情報リテラシー教育の 充実に向けて

問

パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会では、SNS上で選手等へのひぼう中傷が問題となった。若い世代からの情報リテラシー教育の充実が必要と考えるがどうか。

答

SNSの正しい使い方や、児童・生徒に正確で信頼性の高い情報を見極められる力が養われるよう指導している。今後も児童・生徒が、受け手の状況等を踏まえた発信ができる力を身に付けられるよう、全力で取り組んでいく。



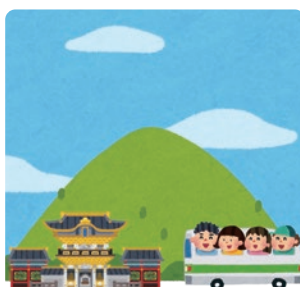
学校における さまざまな活動は

問

移動教室は、同じ時期の実施により、移動手段であるバスの確保に一部支障が生じていると聞く。日本には四季があり、異なる体験ができることから、実施時期等の見

答

直しも可能ではないか。
豊かな自然の中で、楽しく規律ある集団生活を行う移動教室は、児童・生徒を育成する重要な教育の場である。今後は、教育的意義を踏まえ、実施時期や内容について各学校で柔軟に計画し、学びや経験を深めることができるよう取り組んでいく。



実施の時期や内容を検討し、より良い移動教室に

問

国は、少子化の影響や教員の負担軽減のため、部活動のあり方を見直したが、全国一律の地域移行の推進は望ましくないと考える。本市の取り組み状況を聞きたい。

答

部活動に取り組める教員は、引き続き指導に力を注げるようにするなど、各学校の状況に合わせ、持続可能な形で維持できるよう対応している。また、近隣校との合同練習や広域部活動の設置など、生徒の活動機会の確保に向けた取り組みを行っている。

産業・林業

中小企業への さらなる支援を

問

中小企業への支援について、補助金等の直接的な支援だけではなく、企業の状況に応じた情報提供などの支援にも、さらに取り組んでもらいたいがどうか。

答

日頃から事業者を訪問し、経営や立地についての相談に応じることで、企業間のマッチングや専門家の紹介、後継者を育成する場の提供など必要な支援につなげている。



森林の整備への 取り組みは

問

民有林の所有者が特定できず、適切な整備が行われないことは、森林を保全する上で課題であると考ええる。今後の課題解決に向けた対応について聞きたい。

答

土地所有者の登記が4月から義務化されたことにより、これからは民有林の所有



連携の取り組みの一つとして多摩地域の森の間伐材を利用し、製品を作製

答

者と連絡が取れるようになる。今後とも所有者の意向を確認し、都補助などを活用することで、土砂災害防止や水源の涵養(かんよう)機能など、森林の持つ多面的機能が発揮されるよう、継続して整備を進めることが重要と考えている。
本市の特徴の一つに緑豊かな環境が挙げられる。5年度には、本市を含む都内複数の自治体が連携し、多摩地域の森林整備を行う協定を締結したが、協定内容は、多摩の森を活用した林業やその他の体験活動など、さまざまな事業に取り組むことになっている。自治体間で連携することにより、事業規模の拡大や、コストの削減等につながるため、効果的に森林整備の促進を図ることができると考えている。

問

本市の緑豊かな環境が挙げられる。5年度には、本市を含む都内複数の自治体が連携し、多摩地域の森林整備を行う協定を締結したが、協定内容は、多摩の森を活用した林業やその他の体験活動など、さまざまな事業に取り組むことになっている。自治体間で連携することにより、事業規模の拡大や、コストの削減等につながるため、効果的に森林整備の促進を図ることができると考えている。

一般質問は

質問方法

次の3通りから議員が選択します。

- ①一括質問方式(演壇で行い、3回まで可能)
- ②一問一答方式(発言席で行い、回数制限なし)
- ③1回目は演壇で一括質問、
2回目以降は一問一答方式



議長席前の演壇で行う一般質問
(一括質問方式)

子ども・若者支援の 充実を

子育て支援

問

はちびバ^{※1}には、子どもたちの健全育成を支え、安心して過ごせる居場所として、取り組みを充実してもらいたい。今後の方向性は。

答

児童館が整備された頃と比べ、放課後子ども教室等、子どもたちの居場所は充実してきた。一方、子ども・若者が置かれている家庭・社会環境の変化により、相談対応の必要性が高まっていることから、虐待等の予防に資する情報発信と、アウトリーチ型支援^{※2}を進めていく。

問

本市は不登校対策の一つとして、給食センターを開放し、給食提供を行っている。



若者にも支援の対象等を広げ、子どもの遊び場としての役割も果たす「はちびバ」

答

相談支援に対応する、はちびバの職員がセンターに向向き、給食を食べに来た子どもたちとかかわり、次の一歩につなげるよう取り組みたい。

問

本市では、児童虐待に関する事案に対応する際、都の児童相談所(児相)と、どのように連携しているのか。

答

より専門的な対応が必要な場合は、児相へ要請を行い一緒に対応しており、児相が地域での支援が好ましいと判断した場合は、要請が来ることもある。また、支援が必要な子どもとその家庭の情報共有等、日頃から顔の見える関係づくりに努めている。

問

世帯構成や健診の受診歴などの集約した情報をAI(人工知能)で解析し、虐待発生確率の算出等を行うシステムを導入した自治体がある。虐待リスク評価が、担当者の判断に委ねられていたなどの課題改善につながったと聞くが、本市も導入してはどうか。

答

組織的な対応が不足しがちなケースワークの現状や、職員の精神的負担を軽減するツールとして、有用性を感じる。他自治体の実施状況を注視しながら、まずは庁内の情報共有や連携の見直しなどを進めていく。

問

発達支援の充実を

発達障害の特性として衝動性がある場合、目を離すといなくなる場合がある。行方不明者が出た際、早期発見につながるため、GPS機能が付いた機器の配付を検討できないか。

答

GPSの有効性を広く周知し、経済的負担軽減が必要な場合には、国や都に財源の支援を要望していく。



外出時にGPS機能付きの機器の携帯で位置情報が確認可能に

問

本市の発達支援は、ライフステージごとに相談窓口が変わり、市民が求める支援体制になっていない。保護者への支援を含め、体制強化が必要ではないか。

答

発達に気になる子どもや家族のニーズには、高度な専門性に基づく支援や保護者への支援のほか、地域での発達支援に関する入口としての相談体制構築等があると認識している。ニーズを的確に捉え、必要なサービス提供体制の強化に努めていく。



問

手続きの負担軽減に向けた取り組みは

障害者福祉の各種手続きは、窓口の混雑などの課題がある。利用者目線で手続きの負担を軽減すべきでは。

答

障害者福祉の手続きのうち、取り扱い件数が最も多い手続きについては、オンライン申請の導入に向けた準備を進めている。利用者が来庁する負担を軽減するほか、窓口の混雑緩和につながると考えている。

※1子どもの健全育成や若者に寄り添った支援に取り組むため、児童館から名称を変更した本市の子ども・若者育成支援センターの愛称
※2必要な助けが届いていない人のいる場所に、支援機関等の側から出向いて行う支援

本市議会の

今後は
課題は
現状は

議員席前に設置した発言席で行う
一般質問（一問一答方式）

質問内容（議案外の質問に限ります）

本市の行政全般にかかわる事務の執行状況や
将来の方針等への疑問や提案などです。

質問時間

答弁を含め、一人当たり60分以内です。

交通

公共交通の課題解決は

問

バスの運転手不足による
路線の廃止等が社会問題と
なる中、市民の移動需要に応
えるため、交通事業者だけで
はなく、本市も課題解決に取
り組むべきと考えるがどうか。

答

多様化する移動需要に応
えるには、公共施設の乗り
継ぎ拠点としての整備や、民
間の輸送資源の活用等、より
柔軟な発想が必要と考えてい
る。持続可能な公共交通の実
現に向け、はちバスを含めた
交通手段別の役割をより明確
にするとともに、効率的な輸
送体制の構築に努めていく。



より安全な交通環境を

問

自転車の利用には、交通
ルール遵守を呼び掛けるだ
けではなく、安全に走行でき
る道路整備を進めることも必
要ではないか。

答

自転車利用環境整備計画
に基づき、道路改修工事の

環境

緑地の保全に向けて

問

2050年までに二酸化
炭素排出実質ゼロを目指す
本市にとって、地域の約半分
を占める森林は、二酸化炭素
の吸収源として重要であり、
その管理も必須と考える。樹
木が燃料としてほとんど使用
されず、大木化した樹木の伐
採等の負担が増大する中、緑
地の管理を行う担い手の確保
について聞きたい。

答

緑地の管理を行う里山レ
ンジャーなどの人材育成講
座を実施するほか、都等が開
催する講習や自然体験イベン
トの周知に協力するなど、担
い手不足の解消に向け、取り
組んでいる。



間伐等の体験や講義を通して、緑地管理
を担う里山レンジャーを育成

問

緑地の適正な保全や緑化
の推進に関する「みどりの
基本計画」では、緑の総量を
維持するため、緑被率※1等の
指標を設定している。地球温
暖化が進む中、緑を守り、よ
り増やしていくよう目標を高
め、推進すべきではないか。

答

さまざまな機会において、
緑の創出等を図るとともに、
緑被率以外の指標もあること
から、総合的評価による緑の
総量の維持に向け、施策を展
開していきたいと考えている。

PFASの調査状況は

問

PFAS（ペーファス）※2
は、人体に蓄積しやすく、
腎臓がん等の疾患につながる
有害性が指摘されている。国
内各地で国の設けた暫定指針
値を超える濃度が検出されて
いる中、本市の河川や地下水
の調査状況は。

答

河川については、3年度
から順次調査を行い、すべ
ての河川が暫定指針値以下で
あることを確認したほか、地
下水については都と連携し、
5年度までに市内20の区画で
調査を行い、一つの区画内の
井戸で暫定指針値を超える値
を検出した。今後も、値を上
回った箇所については、定期
的に確認していく。

※1ある区域において、航空写真等で上空から見た際の緑に覆われている面積割合

※2有機フッ素化合物の総称。自然界で分解しにくく、水などに蓄積することがわかっている

市議会からのお知らせ

詳しくは会議録で

本会議や各委員会の発言を掲載した「会議録」や「委員会記録」は、市立図書館等のほか、市議会ホームページでも閲覧できます。なお、6年第3回定例会の本会議の会議録は、11月下旬に完成予定です。

会議録はこちら↓



会議の様子はホームページで

本会議などの模様は、市議会ホームページで生中継するほか、おおむね7日後から録画を配信します。

会議の様子ははこちら↓



市議会を傍聴してみませんか

市議会は公開しており、どんなでも傍聴できます。本会議の傍聴をご希望の方は、会議当日、市役所3階議会事務局議事課へお越しください。

また、各委員会も定員の範囲内で傍聴できます。会議日程や議事内容など詳しくは、議事課へお問い合わせください。皆さまの傍聴をお待ちしています。

点字版市議会だより等を発行

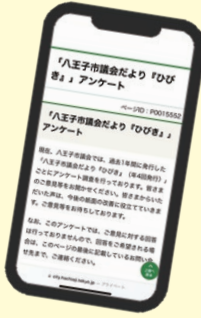
目の不自由な方のために、点字版・音声版の市議会だよりを作成し、ご希望の方に郵送しています。詳しくは、庶務調査課へご連絡ください。

ひびき アンケート実施中

掲載内容について、お気づきの点がございましたら、庶務調査課へお寄せください。

また、市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。スマートフォンから読み込み、簡単にお答えいただけます。

皆さまのご意見をお待ちしています



←アンケートはこちら

市議会トピックス

市議会協議会を

オンラインで開催

市議会では、災害時などの参集困難な非常時でも、議会機能を維持するため、一部の会議をオンラインで行うことを想定しています。

その訓練として、8月27日に全議員が出席し、市や議員から説明・報告等を受ける市議会協議会を、タブレット端末を活用してオンラインで開催しました。



非常時を想定し、議員や市長等が各々の場所からオンラインで会議に出席

新たに二つの会議を設置

これまでも議会改革の取り組みや検証を行ってきましたが、今後も継続的に取り組みの推進や検証を行う会議体のあり方を整理するため、議会改革における議長諮問会議を設置しました。

また、政務活動費※について、本市では「政務活動費の手引き」をもとに会派及び議員が、調査・研究等を行っています。本手引きの策定から7年が経過したことから、政務活動費に関する検討会も設置しました。

※地方議員の調査・研究その他の活動に資するために必要な経費の一部を条例等に基づき、議会の会派又は議員に対し交付するもの

政治家の寄附は禁止

有権者が求めることも禁止



政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

議会報告会を開催

市議会では、皆さまの多様な意見を把握するため、議会報告会を開催しています。今年度は、中学生を対象とし、11月11日に市立長房中学校で行いました。詳しくは、次号(7年2月1日発行、277号)に掲載します。



議会活動レポート

市議会では議案審議や一般質問以外にも、さまざまな活動を行っています。ここでは、各委員会がテーマを決め調査する所管事務調査など、主な活動をお知らせします。

総務企画 委員会

テーマ「多様なつながりから育む
持続可能な地域づくりの推進」

- 8/21 【報】 6年度普通交付税の算定結果 など
- 【調】 提言内容の検討
- 9/10 【調】 提言内容の確認
- 9/26 【調】 提言内容の確認 など

9/10 所管事務調査



文教経済 委員会

テーマ「教員の働き方改革」

- 8/21 【報】 7年度市立中学校等の使用教科用
図書の採択結果 など
- 【調】 提言内容の検討 など

8/21 所管事務調査



【報】 市からの報告に対する質問など
【調】 市からの説明等に対する質問など

厚生 委員会

テーマ「乳幼児虐待予防に向けた
子育て支援のあり方」

- 8/22 【調】 ①子ども家庭サービス事業について～子育て短期支援事業～、提言
内容の検討

8/22 所管事務調査



都市環境 委員会

テーマ「カーボンニュートラルに向けた
公共施設のあり方」

- 8/22 【報】 委任専決処分の報告
【調】 提言内容の検討
- 9/11 【報】 西八王子駅北口周辺における自転
車駐車場の改修等

8/22 所管事務調査



議会運営 委員会

【所管事項】

議会の運営 / 議会の会議規則・委員会に関する条例等 / 議長の諮問

10/21～10/23 行政視察

- ★高校生との意見交換に関する取り組み（静岡市）
- ★オンライン委員会 など（豊橋市）
- ★議会運営の振り返りの取り組み など（大府市）
- ★市議会BCP※ など（岩倉市）

10/23 行政視察（岩倉市）



議会だよりも所管しているよ

次回の定例会の 主な予定

会議の予定は
こちら⇒



日	月	火	水	木	金	土
					11/22	23
					招集告示日	勤労感謝の日
					令和6年(2024年) 第4回定例会 会期：11/29～12/17	
24	25	26	27	28	29 開会日 議会運営会 本会議(ネット) (一般質問)	30
12/1	2	3	4	5	6	7
		本会議(ネット) (一般質問)		議会運営会 本会議(ネット) (議案審議等)	総務企画会 文教経済会	
8	9	10	11	12	13	14
	厚生会 都市環境会				議会運営会	
15	16	17 最終日 本会議(ネット) (採決等)	◎：委員会 (ネット)：市議会ホームページで中継 ●：会議(議会運営会を除く)は、10時から開会します ●：定例会の開会中以外にも、会議を開催しています ●：問い合わせ：議事課			

傍聴者からの声



真剣に議論する場の傍聴を
孫たちにも経験させたい

井上 喜一郎さん (子安町) 町内の老人会で、市議会を傍聴する企画があり、初めて訪れました。議場コンサートの合唱団のコーラスは、とてもレベルが高く、気持ち良く聴かせていただきました。

傍聴席のモニターには、その場で発言した言葉が文字で表示されますが、誤りもありました。また、複雑な内容を話し言葉だけで理解するのは簡単ではないので、質問の要旨が表示されるとわかりやすいのではないかと思います。

議員が市長や職員と真剣に議論しているようすが見られ、市民として一度は傍聴した方が良かったため、いつか孫たちにも経験させてみたいと思いました。

本会議前に
心温まる演奏を

次回の議場コンサート

日時 11月29日(金)の本会議前
午前9時30分～9時50分

受付 市役所3階 議事課
(午前9時から受付開始)

▼前回の出演 9月3日

出演団体 唱都八王子児童合唱団はちおうじキッズシンガーズ



定例会の初日に 出演できる方を募集しています

対象 市内在住・在勤・在学の
個人や団体

内容 歌唱や楽器の演奏



募集情報はこちら⇒

問い合わせ：庶務調査課

地域の魅力「新発見」「再発見」フォトを
ひびきの表紙に



表紙写真募集

募集内容

市内の行事・風景・まちなみなど

冬 初春 をイメージした写真

- ◆写真の縦・横は問いません
- ◆掲載は7年2月1日発行号です
- ◆採用者には感謝状を贈ります



締切

12月23日(月)



応募方法は
こちら

令和6年2月1日号
の表紙▶



問い合わせ：庶務調査課